



2019年2月14日

**Salone del Mobile.Milano 2019/  
第58回ミラノサローネ国際家具見本市  
～ 新しい展示空間とレオナルドへのオマージュ ～**

レオナルド・ダ・ヴィンチ 没後500周年を記念して、Salone del Mobile.Milano/ ミラノサローネ国際家具見本市は、イベントのDNAとそれを成功へ導いた企業、ブランド、デザイナーたちに相応しい言葉、「インジェヌイティ（創意工夫）」をマニフェストへ新たに掲げ、偉大なるマエストロ、レオナルド・ダ・ヴィンチへのオマージュとします。

**第58回 Salone del Mobile.Milano/ ミラノサローネ国際家具見本市**（以下、ミラノサローネ）は、ロー・フィエラミラノにて**4月9日（火）から14日（日）**まで開催されます。新しく「マニフェスト」を掲げて始まった2018年に続き、今年もこの一大イベントは、**モノづくりの卓越した能力と産業ネットワークにおける精神の寛大さ**が世界から称賛され続けている**ミラノを舞台に**、世界中へ最高のデザインを披露します。

マニフェストに新しく追加された項目、「**インジェヌイティ（創意工夫）**」は、世界を見る新しい視点が刺激され、デザインが人と社会に幸福をもたらす糸口を模索し、実行に移す能力を意味します。ミラノサローネの主演、素晴らしい才能を持つ企業とデザイナーは、絶えず開発し続け伝統を継承しています。ミラノは彼らをどう扱い評価するかを知っています。

**ミラノサローネのプレジデント、クラウディオ・ルーティ氏のコメント**

「ミラノが大きな成功を収めたいま、来場者に幅広い製品群だけでなく、国際舞台での出会いや、クリエイティビティと企業の間接的な関係を目の当たりにする貴重な機会を与えるミラノサローネの魅力を知ってもらうことが大切です。このイベントをデザ



## Salone del Mobile.Milano

イン業界の国際レベルでの中核とすべく貢献した軌跡に再度焦点を当てることを目的としたマニフェストのキーワードについて考え、新しいタイトルが生まれました。それは「**インジェヌイティ**」、すなわち創造の基本となる知性、才能の感覚、実行力、思考能力です。企業が持ち、デザイナーが開発し、私たちのルーツが継承してくれる確かなクオリティー。将来を見据えた新しい目で、常に満足せず、全てが再発明し、再発見しうると考えさせる言葉。また「**インジェヌイティ**」は没後500周年を迎えたクリエイティビティのマエストロ、クリエイターと起業家の先駆者、未来と現在を繋ぎ、様々な関係を築くためミラノへやってきてあらゆることを成し遂げたレオナルドへのオマージュとします。」

期待以上の結果を出し続け、更に新しいプロジェクトや才能を引きつけ、長年ミラノ市と共にリーダーシップの役割を担ってきたミラノサローネは、マニフェストを通して、全ての関係者と感動を共有します。

### **FLA Eventi (ミラノサローネ運営会社) エマヌエレ・オルジーニ社長のコメント：**

「Salone del Mobile.Milano/ミラノサローネの強みは、私たちの連盟が日々の支援を約束している産業的、文化的な価値を拡散しているエコシステム、木材家具サプライチェーンと密接な関係を築いていることで、見本市に優れたショーケースを並べることができるのです。2018年の家具マクロシステムは、国内市場向けの生産が2017年度比3.1%増を記録し、輸出がプラスの兆候を維持して明るさが見られました。出展するトップ企業は、全ての市場で主要なシェアを獲得し、現在の国際的なマクロ経済的枠組みの影響に耐え、常に業界でトップを走り続ける能力を実証しました。それは創造性、ジーニアスな才能、産業を結びつけ、イタリアのデザインをイタリアのシステム全体にとって戦略的に重要な位置を占めさせる驚くべき策略です。それは常に国際的な精神を持ってその時代を解釈することができたミラノの街が世界に誇れる一面なのです。」



## Salone del Mobile.Milano

現代の社会構造の変化とその結果としての家具・デザイン市場の急激な変化に適切に対応するという挑戦を捉えて、第58回ミラノサローネには、新しい2つの展示形式が登場します。

奇数年の今年、**エウロルーチェとWorkplace3.0** をロー・フィエラミラノで開催します。今回からの**新しい展示形式**では、仕事環境の考え方の進化をより分かり易く伝えるために、あらゆる場面に対応した新しい展示方法を取り入れ、より**ハイブリッドな空間**を提供します。出展企業は展示エリア全体に**流動的な存在感**を示し、仕事を柔軟で浸透性のあるダイナミックな空間へと転換し、**仕事と日常的な活動が共有される解放された空間**を提供します。

更に今回は、**装飾的および技術的なインテリアデザインのソリューション**に特化した**新しい展示エリア、「S.Project」**が誕生します。キーワードに**マルチセクター、相乗効果とクオリティー**を掲げた多目的スペース展示の登場です。

約550人の若手デザイナーが主役の**第22回サローネサテリテ**は**ホール22、24の3,000㎡**を占有し、「**食がデザインオブジェクト**」をテーマに、世界中から若き才能あるクリエイターが前衛的なビジョン、アイデア、プロジェクト、独自の貢献の答えと解決策を求めようと集まります。

**2019年版マニフェストは「インジェヌイティ」**を新たなテーマに加え、今年、没後500周年を記念する**レオナルド・ダ・ヴィンチ**へのオマージュとします。1482年、偉大なるマエストロはルネッサンス発祥地である洗練されていたフィレンツェを離れ、当時最も生産性の高い地域の中心として栄え、あらゆる種類の技術革新を受け入れていたミラノへ赴きました。裕福で寛大なルドヴィーコ・スフォルツァがいることを知っていたのです。彼の元でレオナルドは20年以上に渡り**芸術家、建築家、エンジニア、そして科学者**として働き、**その軌跡をこの地に残した**のです。

世界的に有名なその**革新的、受容的で多目的な性質**を持つ**レオナルドのクリエイティブな衝動**は、歴史的遺産を残しつつ、未来の変化にも目を向け、世界における役割を認識するミラノの街にとって、かけがえのない遺産です。このため、ミラノサローネは、レオナルド設計のマルテザーナ運河の**コンカ・デッリンコロナータ**に



## Salone del Mobile.Milano

において、彼の才能と、彼の「水」に関する研究に捧げる**大掛かりなインスタレーション**を開催します。「**アクア=水**」、ルネサンスの名残りともミラノの未来を見据える理想と魅惑に満ちた**レオナルドのビジョン**が語りかけてくるでしょう。

更にサローネはフィエラ内ホール24において、今、デザイン界に必要なテーマを掲げ、デザイナー、若き天才、起業家であったレオナルドとルドヴィコ・スフォルツァがミラノに文化遺産として残してくれた**デザイン力と実行力**を称賛するイベントを開催します。テーマは **DE-SIGNO (デ・シーニョ /ラテン語)**。ルネサンスの天才レオナルドによって開花した**イタリアのデザインの文化が、その時代から現代に至るまでのイタリア・コンテンポラリーデザインとレオナルドとの関係を語ります。**

### ミラノ市長、ジュゼッペ・サラ氏のコメント：

「芸術、建築、工学、科学の歴史には、私たちの街の創造性と勤勉さが反映されています。天才レオナルド・ダ・ヴィンチ。2019年ミラノサローネは、ユニークな手法で偉大なるマエストロの先見の明を称えます。没後500年の今日もなお彼の存在は基準点となっています。今日のデザイナーや建築家はレオナルドに寄り添った直感、好奇心、研究を元に効果的かつ機能的に家具、インテリア小物、空間、およびオブジェクトをデザインしています。万能なレオナルドのジーニアスさと、有能な起業家としての偉大なる功績に対するオマージュが、間違いなくサローネを突き動かしています。世界で高く評価されているサローネは、実験して挑戦し、実用性と獨創性を持って新しい市場の扉を開けるだけでなく、常にミラノのスピリットを忘れず、我々が生きるこの時代に目を向けています。」

**ミラノ**と更に深く結びつき、アイデア、文化、創造性において交流を図るため、ミラノサローネは**ミラノ・スカラ座財団**と3年間の契約を結びました。3年後の2021年はミラノサローネが60周年を迎えます。**共通の価値観を共有**したいという願いが叶い、**交響楽団の才能の促進**と同時に、毎年開催されるサローネの**デザインコミュニティ**との絆を深めていきます。一年目の今年、サローネはコンサートを開催します。ミラノ・スカラ座の音楽総監督、**リッカルド・シャイー**指揮による **モDESTO・ムソルグスキー作曲、モーリス・ラヴェル編曲の「展覧会の絵」**が演奏されます。



## Salone del Mobile.Milano

その力強さと感動的な音楽は、毎年サローネでの成功に向けて尽力する全ての人たちへエネルギーを与えます。

ミラノサローネとミラノの街が国際的にホスピアリティ溢れる役割を維持し続けるため、今年も**ウェルカム・プロジェクト**を実施します。ミラノ市、雇用評議員、経済部門、大学 クリスティーナ・タジャニ研究員、更にはミラノのデザイン学校 -ドムス・アカデミー、IED、マランゴ二、NABA ミラノ芸術学校、ミラノ工科大学の協力を得ています。また今年も100名の学生が協力してインフォメーション・ポイントを開設。見本市会場までのアクセスや見本市情報、市内の特別展情報などを案内します。

ミラノサローネは今年も主催者であるFLA Eventi社が積極的にイタリア大使館 貿易促進部 ICE と連携し、出展企業の海外における経済的な商業開発を支援します。上海ミラノサローネ、モスクワ・ミラノサローネにおいても、国外のバイヤー、建築家、インテリアデザイナー、ジャーナリストの関心と参加を促す戦略的活動を支援します。

**Salone del Mobile.Milano/ミラノサローネ国際家具見本市**は、今年も会期終盤の**4月12日（金）市庁舎 マリーノ宮**にてパーティーを開催予定、デザインの祭典の1週間にミラノを世界で最も魅力的な場にするため貢献してくれた企業、デザイナー、全ての関係者と、生産的で組織的な素晴らしい功績を称賛します。

お問い合わせ先：

Salone del Mobile.Milano Japan Press PR 山本幸 [yuki@milanosalone.cm](mailto:yuki@milanosalone.cm)  
[press@salonemilano.it](mailto:press@salonemilano.it)